

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／債券	
信 託 期 間	約10年 1 カ月間 (2014年11月 4 日～2024年11月18日)	
運 用 方 針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ニュージーランド・ボンド・マザーファンドの受益証券
	ニュージーランド・ボンド・マザーファンド	ニュージーランド・ドル建債券
マザーファンドの運用方法	①主として、ニュージーランド・ドル建債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。 ②運用にあたっては、以下の方針を基本とします。 イ. 投資対象は、国債等（国家機関、政府・地方政府、国際機関もしくはそれらに準ずると判断される機関等が発行・保証する債券を含みます。）および社債とします。 ロ. 投資する債券は、取得時において B B B 格相当以上（ムーディーズで B a a 3 以上、S & P で B B B - 以上またはフィッチで B B B - 以上）の格付けを有することを基本とします。 ハ. 国債等を除き、一発行体当りの投資比率は、信託財産の純資産総額の10%程度を上限とします。 二. 運用の効率化を図るため、ニュージーランド・ドル建ての国債先物取引等を利用することがあります。 ③外貨建資産への組入比率は、通常の状態では高位に維持することを基本とします。 ④為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。	
組 入 制 限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分 配 方 針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。また、第1および第2計算期末には、収益の分配は行ないません。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

ニュージーランド・ボンド・オープン
（毎月決算型）

運用報告書（全体版）

第36期	（決算日	2017年11月20日）
第37期	（決算日	2017年12月18日）
第38期	（決算日	2018年 1 月18日）
第39期	（決算日	2018年 2 月19日）
第40期	（決算日	2018年 3 月19日）
第41期	（決算日	2018年 4 月18日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ニュージーランド・ボンド・オープン（毎月決算型）」は、このたび、第41期の決算を行ないました。

ここに、第36期～第41期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目 9 番 1 号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0 1 2 0 - 1 0 6 2 1 2
（営業日の 9：00～17：00）
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			FTSE ニュージーランド 国債インデックス (円換算)		公 社 債 組入比率	債 券 先物比率	純資産 総 額
	(分配落)	税 込 金 分 配	期 騰 落 率 中 率	(参考指数)	期 騰 落 率 中 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
12期末(2015年11月18日)	9,412	25	△ 1.7	9,775	△ 2.1	97.4	—	103
13期末(2015年12月18日)	9,586	25	2.1	10,029	2.6	97.3	—	104
14期末(2016年 1月18日)	8,874	25	△ 7.2	9,365	△ 6.6	96.8	—	92
15期末(2016年 2月18日)	8,924	25	0.8	9,493	1.4	97.4	—	93
16期末(2016年 3月18日)	9,009	25	1.2	9,635	1.5	97.9	—	92
17期末(2016年 4月18日)	8,848	25	△ 1.5	9,507	△ 1.3	97.1	—	91
18期末(2016年 5月18日)	8,829	25	0.1	9,524	0.2	97.1	—	91
19期末(2016年 6月20日)	8,879	25	0.8	9,622	1.0	97.1	—	91
20期末(2016年 7月19日)	8,953	25	1.1	9,730	1.1	97.5	—	92
21期末(2016年 8月18日)	8,751	25	△ 2.0	9,538	△ 2.0	97.6	—	90
22期末(2016年 9月20日)	8,881	25	1.8	9,674	1.4	97.3	—	91
23期末(2016年10月18日)	8,888	25	0.4	9,724	0.5	97.4	—	91
24期末(2016年11月18日)	9,062	25	2.2	9,946	2.3	97.4	—	93
25期末(2016年12月19日)	9,450	25	4.6	10,397	4.5	97.4	—	97
26期末(2017年 1月18日)	9,414	25	△ 0.1	10,411	0.1	96.9	—	97
27期末(2017年 2月20日)	9,347	25	△ 0.4	10,340	△ 0.7	96.9	—	96
28期末(2017年 3月21日)	9,200	25	△ 1.3	10,199	△ 1.4	94.4	—	94
29期末(2017年 4月18日)	8,980	25	△ 2.1	9,985	△ 2.1	94.5	—	92
30期末(2017年 5月18日)	9,060	25	1.2	10,096	1.1	94.5	—	93
31期末(2017年 6月19日)	9,527	25	5.4	10,651	5.5	95.8	—	98
32期末(2017年 7月18日)	9,578	25	0.8	10,724	0.7	95.8	—	98
33期末(2017年 8月18日)	9,375	25	△ 1.9	10,551	△ 1.6	95.7	—	96
34期末(2017年 9月19日)	9,472	25	1.3	10,677	1.2	95.7	—	97
35期末(2017年10月18日)	9,411	25	△ 0.4	10,643	△ 0.3	95.8	—	97
36期末(2017年11月20日)	8,959	25	△ 4.5	10,162	△ 4.5	95.7	—	92
37期末(2017年12月18日)	9,292	25	4.0	10,588	4.2	96.9	—	95
38期末(2018年 1月18日)	9,459	25	2.1	10,801	2.0	94.4	—	97
39期末(2018年 2月19日)	9,184	25	△ 2.6	10,518	△ 2.6	97.0	—	94
40期末(2018年 3月19日)	8,949	25	△ 2.3	10,294	△ 2.1	96.7	—	92
41期末(2018年 4月18日)	9,157	25	2.6	10,574	2.7	96.5	—	94

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) FTSE ニュージーランド国債インデックス（円換算）は、FTSE ニュージーランド国債インデックス（ニュージーランド・ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。FTSE ニュージーランド国債インデックス（ニュージーランド・ドルベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

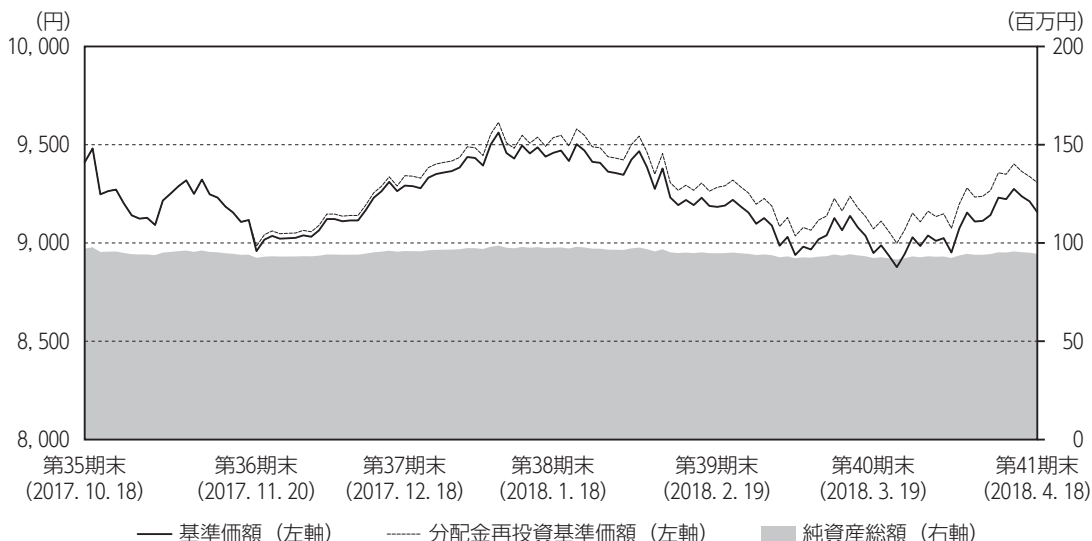
(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。

(注6) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

基準価額・騰落率

第36期首：9,411円

第41期末：9,157円（既払分配金150円）

騰落率：△1.1%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

投資している債券の利息収入はプラス要因となりましたが、ニュージーランド・ドルが円に対して下落したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ニュージーランド・ボンド・オープン（毎月決算型）

	年 月 日	基 準 価 額		FTSE ニュージーランド 国債インデックス（円換算）		公 社 債 組入比率	債 券 先物比率
			騰 落 率	（参考指数）	騰 落 率		
第36期		円	%		%	%	%
	（期首）2017年10月18日	9,411	—	10,643	—	95.8	—
	10月末	9,092	△ 3.4	10,279	△ 3.4	95.6	—
第37期	（期末）2017年11月20日	8,984	△ 4.5	10,162	△ 4.5	95.7	—
	（期首）2017年11月20日	8,959	—	10,162	—	95.7	—
	11月末	9,032	0.8	10,263	1.0	95.7	—
第38期	（期末）2017年12月18日	9,317	4.0	10,588	4.2	96.9	—
	（期首）2017年12月18日	9,292	—	10,588	—	96.9	—
	12月末	9,433	1.5	10,773	1.7	96.8	—
第39期	（期末）2018年 1 月18日	9,484	2.1	10,801	2.0	94.4	—
	（期首）2018年 1 月18日	9,459	—	10,801	—	94.4	—
	1 月末	9,347	△ 1.2	10,671	△ 1.2	96.9	—
第40期	（期末）2018年 2 月19日	9,209	△ 2.6	10,518	△ 2.6	97.0	—
	（期首）2018年 2 月19日	9,184	—	10,518	—	97.0	—
	2 月末	9,089	△ 1.0	10,413	△ 1.0	96.9	—
第41期	（期末）2018年 3 月19日	8,974	△ 2.3	10,294	△ 2.1	96.7	—
	（期首）2018年 3 月19日	8,949	—	10,294	—	96.7	—
	3 月末	9,011	0.7	10,371	0.8	96.7	—
	（期末）2018年 4 月18日	9,182	2.6	10,574	2.7	96.5	—

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2017. 10. 19 ～ 2018. 4. 18）

■ニュージーランド債券市況

ニュージーランド債券市況は、当作成期間を通して金利は低下（債券価格は上昇）しました。

第36期首より、E C B（欧州中央銀行）が量的緩和の延長を決定する中で、金利は低下しました。2017年12月以降は、米国の税制改革法が成立したことを背景に市場のリスク選好度が強まったことや、日本およびユーロ圏などの主要先進国において金融政策の正常化観測が高まったことなどから、金利は上昇傾向となりました。2018年2月以降は、短期年限の債券の金利はおおむね横ばいで推移した一方、米国が保護主義的な政策を相次いで打ち出したことなどを受けて市場のリスク回避姿勢が強まり、長期年限の債券の金利は低下しました。

■為替相場

ニュージーランド・ドルは、当作成期間を通して下落（円高）しました。

第36期首より、ニュージーランドの政権交代で政治的な先行き不透明感が強まったことなどから、ニュージーランド・ドル円は下落しました。2017年12月以降は、ニュージーランドの経済指標に堅調なものが見られたことなどから、ニュージーランド・ドル円は上昇しました。しかし2018年2月以降は、各国の株価が急落し市場のリスク回避姿勢が強まったことなどから、ニュージーランド・ドル円は下落しました。4月に入ると、市場のリスク回避姿勢が和らいだことなどから、ニュージーランド・ドル円は上昇しました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ニュージーランド・ボンド・マザーファンド」の受益証券に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。

■ニュージーランド・ボンド・マザーファンド

主として、ニュージーランド・ドル建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。ポートフォリオの修正デュレーションは、市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて調整する方針です。

ポートフォリオについて

（2017. 10. 19 ～ 2018. 4. 18）

■当ファンド

「ニュージーランド・ボンド・マザーファンド」への投資割合を高位に維持しました。

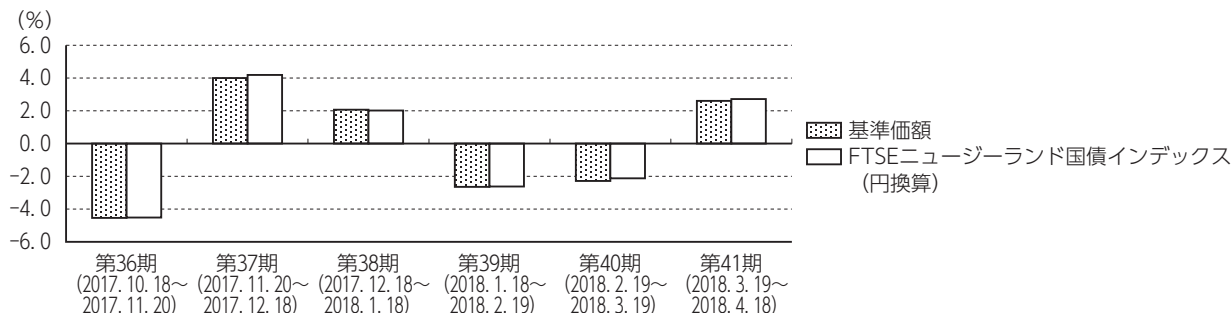
■ニュージーランド・ボンド・マザーファンド

主として、ニュージーランド・ドル建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないました。ポートフォリオの修正デュレーションについては、市場動向や経済見通しに基づく金利見通しを考慮して対応を行ないました。債券種別構成に関しては、非国債の組入比率を高めめに保ちました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。当ファンドは運用方針により、参考指数と比較して国債以外の債券が投資対象に含まれるという特徴があります。参考指数はニュージーランドの債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

第36期から第41期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ25円といたしました。

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第36期	第37期	第38期	第39期	第40期	第41期
	2017年10月19日 ～2017年11月20日	2017年11月21日 ～2017年12月18日	2017年12月19日 ～2018年1月18日	2018年1月19日 ～2018年2月19日	2018年2月20日 ～2018年3月19日	2018年3月20日 ～2018年4月18日
当期分配金（税込み）（円）	25	25	25	25	25	25
対基準価額比率（％）	0.28	0.27	0.26	0.27	0.28	0.27
当期の収益（円）	24	25	25	25	21	25
当期の収益以外（円）	0	—	—	—	3	—
翌期繰越分配対象額（円）	957	962	971	971	968	974

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第36期	第37期	第38期	第39期	第40期	第41期
(a) 経費控除後の配当等収益	24.96円	30.34円	33.78円	25.68円	21.65円	31.27円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	64.56	64.56	64.56	64.56	64.56	64.56
(d) 分配準備積立金	892.63	892.60	897.94	906.72	907.40	904.06
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	982.16	987.50	996.29	996.97	993.62	999.90
(f) 分配金	25.00	25.00	25.00	25.00	25.00	25.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	957.16	962.50	971.29	971.97	968.62	974.90

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ニュージーランド・ボンド・マザーファンド」の受益証券に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。

■ニュージーランド・ボンド・マザーファンド

主として、ニュージーランド・ドル建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。ポートフォリオの修正デュレーションは、市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて調整する方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	第36期～第41期 (2017. 10. 19～2018. 4. 18)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	58円	0. 635%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9, 207円です。
(投 信 会 社)	(25)	(0. 269)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販 売 会 社)	(32)	(0. 350)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(1)	(0. 016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	3	0. 032	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0. 028)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	61	0. 666	

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注 2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注 3) 比率欄は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

ニュージーランド・ボンド・オープン（毎月決算型）

■売買および取引の状況
親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2017年10月19日から2018年 4月18日まで)

決 算 期	第 36 期 ～ 第 41 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ニュージーランド・ ボンド・ マザーファンド	—	—	2,031	2,151

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当作成期間（第36期～第41期）中における利害関係人との取引はありません。

■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および保有状況

第36期首 保有額	当作成期間中 設定額	当作成期間中 解約額	第41期末 保有額	取引の理由
百万円	百万円	百万円	百万円	
100	—	—	100	当初設定時における取得

(注 1) 金額は元本ベース。

(注 2) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2017年11月20日)、(2017年12月18日)、(2018年 1月18日)、(2018年 2月19日)、(2018年 3月19日)、(2018年 4月18日)現在

項 目	第36期末	第37期末	第38期末	第39期末	第40期末	第41期末
(A) 資産	92,826,340円	96,247,676円	97,983,122円	95,155,543円	92,716,403円	94,869,030円
コール・ローン等	820,176	799,464	826,463	808,056	799,372	811,347
ニュージーランド・ボンド・マザーファンド（評価額）	92,006,164	95,448,212	97,156,659	94,347,487	91,917,031	94,057,683
(B) 負債	368,329	351,141	365,159	368,329	352,735	359,770
未払収益分配金	258,015	258,015	258,015	258,015	258,015	258,015
未払信託報酬	109,632	91,878	105,245	107,743	91,582	98,010
その他未払費用	682	1,248	1,899	2,571	3,138	3,745
(C) 純資産総額（A－B）	92,458,011	95,896,535	97,617,963	94,787,214	92,363,668	94,509,260
元本	103,206,076	103,206,076	103,206,076	103,206,076	103,206,076	103,206,076
次期繰越損益金	△ 10,748,065	△ 7,309,541	△ 5,588,113	△ 8,418,862	△ 10,842,408	△ 8,696,816
(D) 受益権総口数	103,206,076口	103,206,076口	103,206,076口	103,206,076口	103,206,076口	103,206,076口
1口当り基準価額（C／D）	8,959円	9,292円	9,459円	9,184円	8,949円	9,157円

* 第35期末における元本額は103,206,076円、当作成期間（第36期～第41期）中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は0円です。

* 第41期末の計算口数当りの純資産額は9,157円です。

* 第41期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は8,696,816円です。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	第35期末	第 41 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ニュージーランド・ ボンド・マザーファンド	90,614	88,583	94,057

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年 4月18日現在

項 目	第 41 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ニュージーランド・ボンド・マザーファンド	94,057	99.1
コール・ローン等、その他	811	0.9
投資信託財産総額	94,869	100.0

(注 1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注 2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月18日における邦貨換算レートは、1ニュージーランド・ドル＝78.62円です。

(注 3) ニュージーランド・ボンド・マザーファンドにおいて、第41期末における外貨建純資産（93,894千円）の投資信託財産総額（97,191千円）に対する比率は、96.6%です。

■損益の状況

第36期 自 2017年10月19日 至 2017年11月20日		第38期 自 2017年12月19日 至 2018年 1 月18日		第40期 自 2018年 2 月20日 至 2018年 3 月19日		
第37期 自 2017年11月21日 至 2017年12月18日		第39期 自 2018年 1 月19日 至 2018年 2 月19日		第41期 自 2018年 3 月20日 至 2018年 4 月18日		
項 目	第36期	第37期	第38期	第39期	第40期	第41期
(A) 配当等収益	△ 2円	△ 2円	△ 7円	△ 1円	△ 8円	△ 9円
支払利息	△ 2	△ 2	△ 7	△ 1	△ 8	△ 9
(B) 有価証券売買損益	△ 4, 297, 386	3, 788, 985	2, 085, 346	△ 2, 464, 318	△ 2, 073, 374	2, 502, 238
売買益	—	3, 788, 985	2, 085, 346	—	—	2, 502, 238
売買損	△ 4, 297, 386	—	—	△ 2, 464, 318	△ 2, 073, 374	—
(C) 信託報酬等	△ 110, 314	△ 92, 444	△ 105, 896	△ 108, 415	△ 92, 149	△ 98, 622
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 4, 407, 702	3, 696, 539	1, 979, 443	△ 2, 572, 734	△ 2, 165, 531	2, 403, 607
(E) 前期繰越損益金	△ 6, 432, 134	△ 11, 097, 851	△ 7, 659, 327	△ 5, 937, 899	△ 8, 768, 648	△ 11, 192, 194
(F) 追加信託差損益金	349, 786	349, 786	349, 786	349, 786	349, 786	349, 786
(配当等相当額)	(666, 331)	(666, 331)	(666, 331)	(666, 331)	(666, 331)	(666, 331)
(売買損益相当額)	(△ 316, 545)	(△ 316, 545)	(△ 316, 545)	(△ 316, 545)	(△ 316, 545)	(△ 316, 545)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 10, 490, 050	△ 7, 051, 526	△ 5, 330, 098	△ 8, 160, 847	△ 10, 584, 393	△ 8, 438, 801
(H) 収益分配金	△ 258, 015	△ 258, 015	△ 258, 015	△ 258, 015	△ 258, 015	△ 258, 015
次期繰越損益金 (G + H)	△ 10, 748, 065	△ 7, 309, 541	△ 5, 588, 113	△ 8, 418, 862	△ 10, 842, 408	△ 8, 696, 816
追加信託差損益金	349, 786	349, 786	349, 786	349, 786	349, 786	349, 786
(配当等相当額)	(666, 331)	(666, 331)	(666, 331)	(666, 331)	(666, 331)	(666, 331)
(売買損益相当額)	(△ 316, 545)	(△ 316, 545)	(△ 316, 545)	(△ 316, 545)	(△ 316, 545)	(△ 316, 545)
分配準備積立金	9, 212, 177	9, 267, 314	9, 357, 991	9, 365, 020	9, 330, 485	9, 395, 264
繰越損益金	△ 20, 310, 028	△ 16, 926, 641	△ 15, 295, 890	△ 18, 133, 668	△ 20, 522, 679	△ 18, 441, 866

(注 1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注 3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第36期	第37期	第38期	第39期	第40期	第41期
(a) 経費控除後の配当等収益	257, 616円	313, 152円	348, 692円	265, 044円	223, 480円	322, 794円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	666, 331	666, 331	666, 331	666, 331	666, 331	666, 331
(d) 分配準備積立金	9, 212, 576	9, 212, 177	9, 267, 314	9, 357, 991	9, 365, 020	9, 330, 485
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	10, 136, 523	10, 191, 660	10, 282, 337	10, 289, 366	10, 254, 831	10, 319, 610
(f) 分配金	258, 015	258, 015	258, 015	258, 015	258, 015	258, 015
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	9, 878, 508	9, 933, 645	10, 024, 322	10, 031, 351	9, 996, 816	10, 061, 595
(h) 受益権総口数	103, 206, 076口	103, 206, 076口	103, 206, 076口	103, 206, 076口	103, 206, 076口	103, 206, 076口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万口当り分配金	第36期	第37期	第38期	第39期	第40期	第41期
	25円	25円	25円	25円	25円	25円
（単 価）	(8, 959円)	(9, 292円)	(9, 459円)	(9, 184円)	(8, 949円)	(9, 157円)

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、上記（ ）内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ニュージーランド・ボンド・マザーファンド

運用報告書 第7期（決算日 2018年4月18日）

（計算期間 2017年10月19日～2018年4月18日）

ニュージーランド・ボンド・マザーファンドの第7期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	ニュージーランド・ドル建債券
運用方法	①主として、ニュージーランド・ドル建債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。 ②運用にあたっては、以下の方針を基本とします。 イ. 投資対象は、国債等（国家機関、政府・地方政府、国際機関もしくはそれらに準ずると判断される機関等が発行・保証する債券を含みます。）および社債とします。 ロ. 投資する債券は、取得時においてB B B格相当以上（ムーディーズでB a a 3以上、S & PでB B B－以上またはフィッチでB B B－以上）の格付けを有することを基本とします。 ハ. 国債等を除き、一発行体当りの投資比率は、信託財産の純資産総額の10%程度を上限とします。 ニ. 運用の効率化を図るため、ニュージーランド・ドル建ての国債先物取引等を利用することがあります。 ③外貨建資産への組入比率は、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。 ④為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。
株式組入制限	純資産総額の10%以下

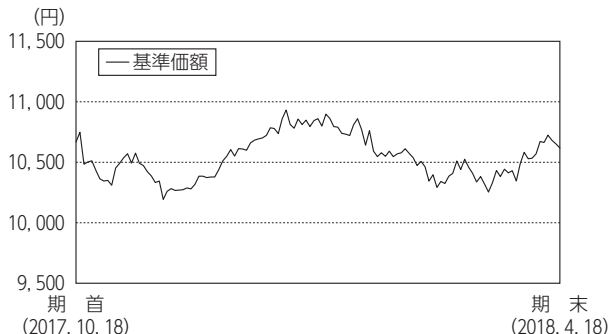
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基 準 価 額		FTSEニュージーランド 国債インデックス (円換算)		公 社 債 債 券 組入比率 先物比率	
	円	騰落率 (%)	(参考指数)	騰落率 (%)	%	%
(期首) 2017年10月18日	10,668	—	10,643	—	96.2	—
10月末	10,310	△ 3.4	10,279	△ 3.4	96.0	—
11月末	10,280	△ 3.6	10,263	△ 3.6	96.1	—
12月末	10,779	1.0	10,773	1.2	97.2	—
2018年1月末	10,721	0.5	10,671	0.3	97.3	—
2月末	10,463	△ 1.9	10,413	△ 2.2	97.3	—
3月末	10,412	△ 2.4	10,371	△ 2.5	97.1	—
(期末) 2018年4月18日	10,618	△ 0.5	10,574	△ 0.6	97.0	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) FTSEニュージーランド国債インデックス(円換算)は、FTSE ニュージーランド国債インデックス(ニュージーランド・ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。FTSE ニュージーランド国債インデックス(ニュージーランド・ドルベース)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)を除きます。

(注5) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,668円 期末：10,618円 騰落率：△0.5%

【基準価額の主な変動要因】

投資している債券の利息収入はプラス要因となりましたが、ニュージーランド・ドルが円に対して下落したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○ニュージーランド債券市況

ニュージーランド債券市況は、期を通して金利は低下(債券価格は上昇)しました。

期首より、ECB(欧州中央銀行)が量的緩和の延長を決定する中で、金利は低下しました。2017年12月以降は、米国の税制改革法が成立したことを背景に市場のリスク選好度が強まったことや、日本およびユーロ圏などの主要先進国において金融政策の正常化観測が高まったことなどから、金利は上昇傾向となりました。2018年2月以降は、短期年限の債券の金利はおおむね横ばいで推移した一方、米国が保護主義的な政策を相次いで打ち出したことなどを受けて市場のリスク回避姿勢が強まり、長期年限の債券の金利は低下しました。

○為替相場

ニュージーランド・ドルは、期を通して下落(円高)しました。

期首より、ニュージーランドの政権交代で政治的な先行き不透明感が強まったことなどから、ニュージーランド・ドル円は下落しました。2017年12月以降は、ニュージーランドの経済指標に堅調なものが見られたことなどから、ニュージーランド・ドル円は上昇しました。しかし2018年2月以降は、各国の株価が急落し市場のリスク回避姿勢が強まったことなどから、ニュージーランド・ドル円は下落しました。4月に入ると、市場のリスク回避姿勢が和らいだことなどから、ニュージーランド・ドル円は上昇しました。

◆前期における「今後の運用方針」

主として、ニュージーランド・ドル建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。ポートフォリオの修正デュレーションは、市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて調整する方針です。

◆ポートフォリオについて

主として、ニュージーランド・ドル建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないました。ポートフォリオの修正デュレーションについては、市場動向や経済見通しに基づく金利見通しを考慮して対応を行ないました。債券種別構成に関しては、非国債の組入比率を高めに保ちました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期中の基準価額と市況の推移」をご参照ください。

当ファンドは運用方針により、参考指数と比較して国債以外の債券が投資対象に含まれるという特徴があります。参考指数はニュージーランドの債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

主として、ニュージーランド・ドル建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。ポートフォリオの修正デュレーションは、市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて調整する方針です。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	3 (3)
合 計	3

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって
受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項
目および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概
要をご参照ください。

(注 2) 各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

公 社 債

(2017年10月19日から2018年 4 月18日まで)

			買 付 額	売 付 額
			千ニュージーランド・ドル	千ニュージーランド・ドル
外 国	ニュージーランド	国債証券	76	— (—)
		地方債証券	42	110 (—)
		特殊債券	19	— (20)
		社債券	81	41 (40)

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注 2) () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注 3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。

(注 4) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

公 社 債

(2017年10月19日から2018年 4 月18日まで)

当 期			期 付		
買 付		金 額	売 付		金 額
銘 柄	銘 柄		銘 柄	銘 柄	
		千円			千円
NEW ZEALAND GOVERNMENT BOND (ニュージーランド) 2.75% 2037/4/15		4,837	NZ LOCAL GOVT FUND AGENC (ニュージーランド) 6% 2021/5/15		8,553
NZ LOCAL GOVT FUND AGENC (ニュージーランド) 4.5% 2027/4/15		3,351	Cooperatieve Rabobank UA (オランダ) 5.125% 2020/4/17		3,276
Cooperatieve Rabobank UA/New Zealand (オランダ) 3.375% 2023/4/24		3,133			
CITIGROUP INC. (アメリカ) 5.13% 2019/11/12		2,489			
LANDWIRTSCHAFT RENTENBANK (ドイツ) 3% 2023/2/13		1,530			
NEW ZEALAND GOVERNMENT BOND (ニュージーランド) 4.5% 2027/4/15		1,097			
Westpac Securities NZ Ltd (ニュージーランド) 5.125% 2019/10/3		813			

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注 2) 単位未満は切捨て。

■ 組入資産明細表

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

作 成 期	当 期				未			
	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちB B 格 以下組入 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
ニュージーランド	千ニュージーランド・ドル	千ニュージーランド・ドル	千円	%	%	%	%	%
	1,126	1,160	91,214	97.0	—	35.8	27.1	34.0

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注 2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注 3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注 4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

ニュージーランド・ボンド・マザーファンド

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

当 期				末				
区 分		銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
						外 貨 建 金 額	邦貨換算金額	
ニュージーランド		NEW ZEALAND GOVERNMENT BOND	国債証券	4. 5000	千ニュージーランド・ドル	千ニュージーランド・ドル	千円	2027/04/15
		NEW ZEALAND GOVERNMENT BOND	国債証券	3. 5000	42	47	3, 738	2033/04/14
		NEW ZEALAND GOVERNMENT BOND	国債証券	2. 7500	50	51	4, 065	2037/04/15
		NZ LOCAL GOVT FUND AGENC	地方債証券	5. 5000	170	154	12, 130	2023/04/15
		NZ LOCAL GOVT FUND AGENC	地方債証券	4. 5000	175	194	15, 294	2027/04/15
		NZ LOCAL GOVT FUND AGENC	地方債証券	2. 7500	40	42	3, 334	2027/04/15
		Auckland Council	地方債証券	2. 7500	50	47	3, 759	2025/04/15
		LANDWIRTSCHAFT RENTENBANK	地方債証券	5. 8060	40	45	3, 547	2024/03/25
		KFW-KREDIT WIEDERAUFBAU	特殊債券	3. 0000	20	19	1, 563	2023/02/13
		KOMMUNALBANKEN	特殊債券	4. 5000	30	31	2, 456	2020/08/20
		INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	5. 0000	20	20	1, 611	2019/03/28
		National Australia Bank Ltd	特殊債券	4. 6250	30	31	2, 499	2021/10/06
		Westpac Securities NZ Ltd	社 債 券	5. 6250	30	31	2, 461	2019/11/22
		Transpower New Zealand Ltd	社 債 券	5. 1250	34	35	2, 758	2019/10/03
		Fonterra Co-operative Group Ltd	社 債 券	4. 6500	40	41	3, 232	2019/09/06
		BNP Paribas SA	社 債 券	4. 3300	45	46	3, 668	2021/10/20
		Cooperative Rabobank UA/New Zealand	社 債 券	5. 8750	30	31	2, 467	2019/12/04
		CITIGROUP INC.	社 債 券	3. 3750	40	39	3, 129	2023/04/24
		GOLDMAN SACHS GROUP INC.	社 債 券	5. 1300	60	61	4, 869	2019/11/12
		ABN AMRO Bank NV	社 債 券	5. 2000	40	41	3, 251	2019/12/17
AUST & NZ BANK	社 債 券	6. 0000	40	41	3, 258	2019/06/17		
Commonwealth Bank of Australia	社 債 券	5. 1250	40	41	3, 259	2019/12/08		
		5. 1250	60	61	4, 855	2019/08/01		
合 計	銘柄数	22銘柄						
	金 額			1, 126	1, 160	91, 214		

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注 2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年 4月18日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	91, 214	93. 8
コール・ローン等、その他	5, 977	6. 2
投資信託財産総額	97, 191	100. 0

(注 1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注 2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月18日における邦貨換算レートは、1 ニュージーランド・ドル=78. 62円です。
(注 3) 当期末における外貨建純資産 (93, 894千円) の投資信託財産総額 (97, 191千円) に対する比率は、96. 6% です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年 4月18日現在

項 目		当 期 末
(A) 資産		97, 191, 593円
コール・ローン等		1, 770, 054
公社債 (評価額)		91, 214, 041
未収入金		3, 276, 567
未収利息		883, 316
前払費用		47, 615
(B) 負債		3, 133, 133
未払金		3, 133, 133
(C) 純資産総額 (A－B)		94, 058, 460
元本		88, 583, 239
次期繰越損益金		5, 475, 221
(D) 受益権総口数		88, 583, 239口
1 万口当り基準価額 (C／D)		10, 618円

* 期首における元本額は90, 614, 321円、当期中における追加設定元本額は0 円、同解約元本額は2, 031, 082円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ニュージーランド・ボンド・オープン (毎月決算型) 88, 583, 239円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は10, 618円です。

■損益の状況

当期 自 2017年10月19日 至 2018年 4月18日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	2,090,363円
受取利息	2,090,363
(B) 有価証券売買損益	△ 2,524,972
売買益	216,689
売買損	△ 2,741,661
(C) その他費用	△ 26,609
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 461,218
(E) 前期繰越損益金	6,056,522
(F) 解約差損益金	△ 120,083
(G) 合計 (D + E + F)	5,475,221
次期繰越損益金 (G)	5,475,221

(注) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。